

145年の節目を迎えた簾舞 黎明期 のようす

簾舞地区は、明治5年(1872)1月に開拓使がミソマップに通行屋を開設して以来、今年で145年目を迎えました。4年に戊申戦争に関わり、家禄を失って移住した仙台伊達家の一門で岩手県水沢藩の家臣と札幌で募った計62戸が、今の平岸街道沿で開墾を開始した。また官は、江戸期の安政年間に函館に渡り、維新後に札幌に移り住んだ黒岩清五郎に「通行屋の守(まもり)」として、家屋番号63番を与え入植させたのが地区の始まりです。昨年には150年の歴史を経た定山溪は慶応2年(1866)に美泉定山が住み、後に開拓使より湯守の任命を受け家屋番号64番が付いて、合わせて64戸で「平岸村」を形成しておりました。

地区においては、明治中期の札幌農学校(北大)や御料(営林署)の農場開設により部落として旧豊平町の中核地域とまでに発展しました。そして開拓期からの農業を基幹に明治後期から大正期の林業(造材)の振興へと展開していきました。



(平成28年の元旦 撮影 黒岩孝夫会員)

歴史写真スライド・ショーが好評を得る

昨年、保存会は通行屋まつりで建物内にて小型プロジェクターを使用し「100インチ大型スクリーン」にて地区内の歴史写真を投影し来館者にコーヒー(無料)を提供しながら鑑賞していただきました。内容は、通行屋の関係42枚と簾舞地区の歴史100枚そして定山溪鉄道240枚を懐かしい唱歌や童謡に合わせておよそ50分位でしたが



(文化財内・観覧会のようす 撮影 柴田涼子会員)

来年も行いますよね」と約束の電話もあり関心の高さを知り、10月の歴史文化部「私のまち再発見」ツアーでも一部を放映しました。

従来の32インチテレビ画面とは違って、迫力ある画像に見入り今回は4回上映致しました。

来館された外部のご婦人からは「とても良かった

通行屋 & 資料館 ここに注目

昭和10年ころの冬...ふゆ



建物はmini開拓村 展示品は昔を語る 物言わぬ学芸員



ジャンパーが現在の中学校体育館に向かって飛躍してます 黒岩卯三郎氏所有地に苗圃管理棟があり、左遠くが藻岩山

簾舞二星袋ジャンツェ

早稲田大学・スキー部のジャンプ・チームが、簾舞営林署の苗圃にある建物で合宿し体を鍛えました。簾舞小の高等科の生徒も指導を受けて、競技会で優秀な成績を残しました。右から4番目が1936年(独)ガルミッシュ・パルテンキルヒェン・オリンピックに出場した龍田峻次選手です。(写真に工藤校長藤川先生真山君たちも)



地域の歴史シリーズ No.44 2013.2 発行 旧簾舞通行屋保存会

簾舞地区に初めて郷土に関する本が発行されたのは、大正4年に大正天皇のご即位を記念して簾舞青年会が「簾舞沿革志考」を出しました。昭和2年には、簾舞開村50年の記念として前回の増補して口絵入りで出版してありますが、今では原本を持っている家庭は数件しか無いかと思われます。昭和40年代に入り各地で北海道へ移住して100年を迎え記念行事や郷土誌の発行が盛んになりました。簾舞でも百年の記念と更に歴史を集大成して110年に郷土誌「みすまい」を編集しました。また学校でも開校50年や100年の大きな節目を迎え記念に「校史」を発行しております

簾舞地区で発行された郷土誌

資料 簾舞郷土資料館



簾舞沿革志考 大正4年11月 発行 簾舞青年会



簾舞沿革志考増補 開村50年 昭和2年 発行 簾舞青年会



みすまい 開基百年 昭和43年10月 発行 簾舞連合町内会



郷土誌みすまい百年 昭和59年5月 発行 簾舞連合町内会



簾舞通行屋の今昔 平成11年8月 発行 簾舞通行屋保存会



簾舞歴史写真集 平成22年3月 発行 簾舞地区町内会連合会 簾舞通行屋保存会



簾舞小創立70周年 昭和43年6月 発行 簾舞小学校



簾舞小創立100周年 平成11年3月 発行 簾舞小学校



豊滝小・豊滝の歴史 昭和61年8月 発行 豊滝小学校



豊滝小開校90周年 平成4年3月 発行 豊滝小学校



豊滝小開校100周年 平成13年3月 発行 豊滝小学校



簾舞中開校40周年 昭和62年11月 発行 簾舞中学校



簾舞中開校50周年 平成9年10月 発行 簾舞中学校